

内視鏡診療時の飛沫による新型コロナウイルス等の感染リスクを低減
飛沫低減機能付きマウスピース「B1」・内視鏡カバー「P1」

● 新発売 ●

2020年9月29日

富士フイルム株式会社(社長:助野 健児)は、内視鏡診療時の、被検者からの飛沫による医療従事者の新型コロナウイルス等の感染リスク低減を目的とした2種の内視鏡用アクセサリとして、飛沫低減機能付きのマウスピース「B1(ビーワン)」および内視鏡カバー「P1(ピーワン)」を富士フイルムメディカル(社長:川原 芳博)を通じて10月1日より発売いたします。

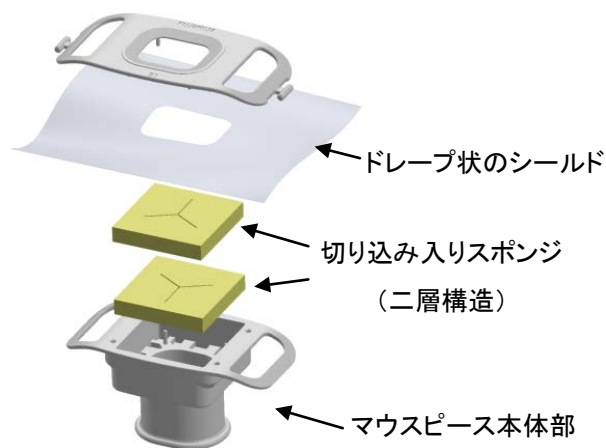
新型コロナウイルスの主な感染経路は「飛沫感染」・「接触感染」とされています。^{※1※2} 経口・経鼻からの上部消化管内視鏡診療では、被検者の咳込みや嘔吐反射を誘発する場合があります、飛沫によるウイルスの拡散^{※3}が懸念されます。また、下部消化管内視鏡診療においても、ウイルス感染の可能性が指摘されており、^{※3※4}内視鏡の診療現場では防護具などによる感染対策がとられています。

今回当社は、新型コロナウイルスをはじめとするさまざまな病原体による、医療従事者の感染リスク低減をサポートする2つの内視鏡アクセサリを開発しました。

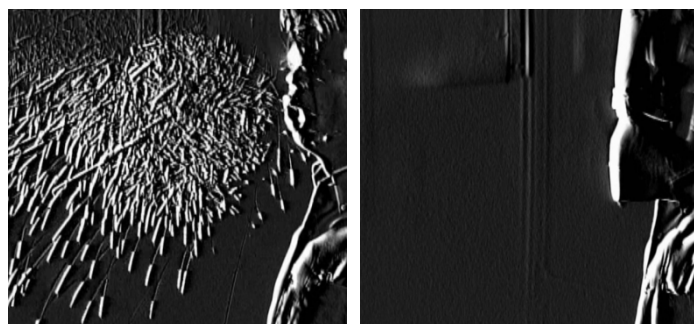
<マウスピース「B1」の特長>

- ・被検者の顔を覆うドレープ状のシールドを付帯したマウスピースで、経口内視鏡診療時に被検者と医療従事者とをシールドで仕切ることで被検者からの飛沫による感染リスクを低減します。
- ・内視鏡スコープの挿入部に切り込み入りのスポンジをはめ込み、スコープとマウスピースの隙間を埋めることで飛沫の拡散を低減します。
- ・マウスピースに厚みを持たせることで、シールドと被検者の顔の間に空間が設けられ、被検者の呼吸を妨げません。また、シールドで顔が覆われることによる被検者の不快感を低減します。
- ・自社実験では、咳き込んだ際に生じる5 μ m以上の飛沫が、当社の通常のマウスピース^{※5}使用時と比べて99%以上低減しました。^{※6}

「B1」の構造イメージ図



自社実験による咳込み時の飛沫拡散の比較



左: 当社の通常のマウスピース^{※5}装着時
右: マウスピース「B1」装着時
「B1」は、通常のマウスピースに比べ、マウスピースの外側に飛沫がほとんど拡散していない。

「B1」装着時のイメージ画像



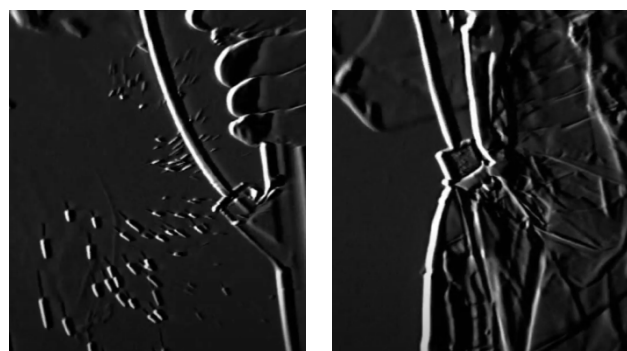
<内視鏡カバー「P1」の特長>

- ・生検などを行う際に内視鏡の処置具を挿入する口(鉗子口)に装着する鉗子栓に取り付ける内視鏡カバーで、処置具を抜去する際、処置具に付着した体液の飛散を低減します。
- ・ドレープ状のカバーが鉗子栓だけでなく内視鏡スコープの操作部全体を覆うため、医療従事者に被検者の体液が掛かることを抑制します。

「P1」取り付け時のイメージ画



自社実験による処置具抜去時の体液飛散の比較



撮影協力: 新日本空調株式会社

富士フィルムは、今後もさまざまな医療現場のニーズにこたえ、医療現場を支援するとともに、人々の健康維持増進に貢献していきます。

※1 The National Health Commission of the People's Republic of China.

<http://www.nhc.gov.cn/xcs/zhengcwj/202002/8334a8326dd94d329df351d7da8aefc2.shtml>

※2 Yu IT, Li Y, Wong TW, et al. Evidence of airborne transmission of the severe acute respiratory syndrome virus. N Engl J Med. 2004;350:1731-1739.

※3 Wang J, Du G. COVID-19 may transmit through aerosol. Ir J Med Sci. 2020

※4 Gu J, Han B, Wang J. COVID-19: Gastrointestinal manifestations and potential fecal-oral transmission. Gastroenterology. 2020

※5 販売名: マウスピース MPC-ST 届出番号: 14B1X10022A00001

※6 200mm×40mm の範囲に付着した飛沫の数を比較した自社実験結果。

記

1. 製品名称

- ①販売名:マウスピース B1 届出番号:14B1X10022A00013
- ②販売名:内視鏡カバー P1 届出番号:14B1X10022A0C013

2. 発売時期

2020年10月1日

3. 主な仕様

	マウスピース「B1」	内視鏡カバー「P1」
素材	本体:MABS樹脂 ドレープ:ポリエチレン スポンジ:軟質ウレタンフォーム	装着:ABS樹脂 ドレープ:ポリエチレン スポンジ:軟質ウレタンフォーム
サイズ	300mm×300mm(ドレープ部)	400mm×550mm(ドレープ部)
梱包単位	10個/箱	10個/箱

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

報道関係 富士フィルムホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ TEL:03-6271-2000

お客様 富士フィルムメディカル株式会社 営業本部 マーケティング部 TEL:03-6419-8033